

2017年 AVIAMA（人形劇の友・友好都市国際協会）総会への出席について

1 AVIAMA（人形劇の友・友好都市国際協会）とは

AVIAMA (association des villes amies de la marionnette) とは、人形劇を支援している世界の都市が集い、人形劇に関する連帯とネットワークを構築することを目的とする国際協会である。2011年9月に発足し、シャルルヴィル・メジエール市及び飯田市を始め人形劇に縁のある9か国14市区1州が加入している(2017年8月現在)。

この国際協会は、人形劇に関するプロジェクト、都市間の情報交換・交流等、人形劇に係る様々な活動を行っており、現在、飯田市長は同協会の会計担当役員を担っている。これまで、総会（設立準備会を含む）開催時には市長又は副市長が出席している。

2 2017年 AVIAMA総会への出席について

今年9月に開催されるAVIAMA総会において、飯田市長より来年（2018年）飯田市で開催するAVIAMA総会の準備状況の説明や、同時期に開催を予定している世界人形劇フェスティバルの紹介を行い、ヨーロッパ圏域以外での初めての開催となる飯田市での総会への積極的な参加を呼びかける。

また、AVIAMAの広報活動の一環として行われる記者会見に同席し、2018年に計画している世界人形劇フェスティバルの概要について紹介する。

なお、飯田市での2018年AVIAMA総会の開催に向けて、2015年にシャルルヴィル・メジエール市で開催された第4回総会の際に、牧野市長と市民を代表する立場で木下克志市議会議長が参加してこの総会の招聘を行い、全会一致で飯田での総会の開催が決定している。

総会出席者 市長 牧野光朗
文化会館館長 宮沢正隆
文化会館人形劇のまちづくり係 茅野良太（英語通訳）

3 AVIAMA 総会等の日程について

9月22日（金） 記者会見及びカクテルパーティー、世界人形劇フェスティバル視察
9月23日（土） AVIAMA総会（役員会及び総会）、シャルルヴィル・メジエール市主催
夕食会
9月24日（日） 世界人形劇フェスティバル視察
9月25日（月） 帰飯

※滞在中に、シャルルヴィル・メジエール市長のボリス・ラヴィニョン氏と懇談を予定している。

4 AVIAMA 総会の協議事項・報告事項

- ・新規加入都市の紹介（アミアン市、サグナイ市、リベレク市）
- ・2016年事業の活動報告（セゴビア市）
- ・2017年の活動及び予定

- ・ 2018年の事業計画及び予算案
- ・ 飯田市における2018年総会の準備状況

参考資料

◆AVIAMA加盟都市（2017年8月現在、9か国14市区1州）

アミアン市（フランス）、シャルルヴィル・メジエール市（フランス）、
フルアール市（フランス）、ピアウイストック市（ポーランド）、
トロローサ市（スペイン）、セゴビア市（スペイン）、
トゥルネー市（ベルギー）、ゲント市（ベルギー）、
リベレク市（チェコ）、ピルゼン市（チェコ）、セグ州（マリ）
エッシュ・シュル・シュール市（ルクセンブルク）
モントリオール市（カナダ）、サグナイ市（カナダ）、
飯田市（日本）

◆過去の総会開催都市と今後すでに決定している開催都市

2011年 第1回 シャールルヴィル・メジエール市
2012年 第2回 ピアウイストック市（ポーランド）
2013年 第3回 シャールルヴィル・メジエール市
2014年 開催せず
2015年 第4回 シャールルヴィル・メジエール市
2016年 第5回 トローサ市（スペイン）
2017年 第6回 シャルルヴィル・メジエール市
2018年 第7回 飯田市
2019年 第8回 シャールルヴィル・メジエール市
2020年 第9回 未定

◆シャルルヴィル・メジエール市

フランス国アルデンヌ県の県都。フランスとベルギーの国境に近い小都市で、人口は約49,400人。市長はボリス・ラヴィニョン氏。AVIAMA会長のクロード・インヌ・ルドゥー氏は前市長。

人形劇カーニバル飯田10周年を記念し、世界人形劇フェスティバルを開催した昭和63（1988）年8月5日に国際人形劇連盟（UNIMA）や国内の人形劇人の仲介や協力をいっただいて友好都市提携。

1981年に開設した国際人形劇研究所、国際人形劇連盟の事務局、1987年に開校した人形劇の専門者の養成機関である国立人形劇芸術高等学院があり、世界の人形劇界における中心的存在である。

いいだ人形劇フェスタ2016には、シャルルヴィル・メジエール市長から推薦があった国立人形劇芸術高等学院の卒業生が設立した若手劇団「ヨウカイ劇場」の公演が行われている。